

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございます。
本製品は組立式になっておりますので、下記要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

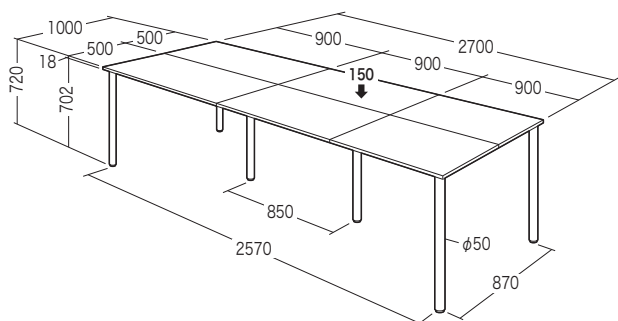
★用意していただくもの・・・プラスドライバー、
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

完成図

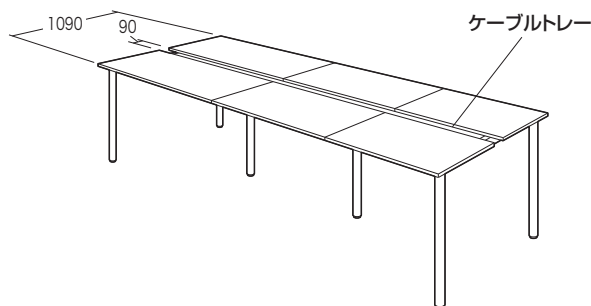
※本製品は組立て方法によって下図のように2通りの
使い方ができます。用途に合わせて組立ててください。

※奥行きをどちらにするかによって、組立て手順⑤が異なります。

ケーブルトレイを使用しない場合



ケーブルトレイを使用する場合



総耐荷重 150kg

▲ 注意 ▲

本製品の組立て作業は必ず大人4人以上で行ってください。

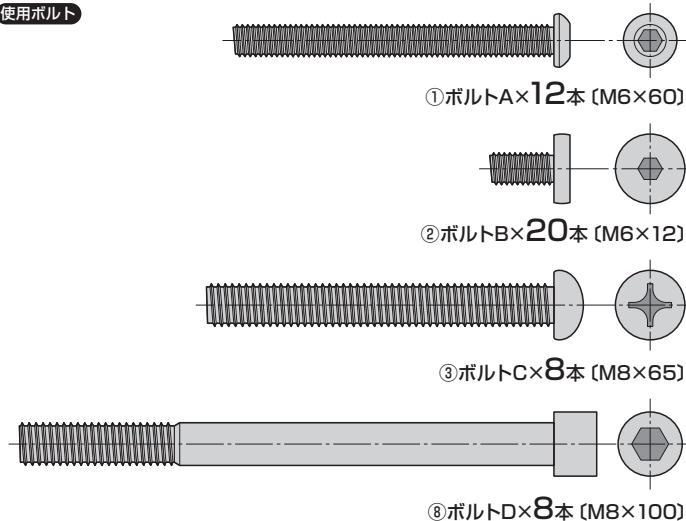
▲ 注意 ▲

指などを挟まないように十分ご注意ください。
組立て時のケガ等を防ぐために、手袋の着用をおすすめします。

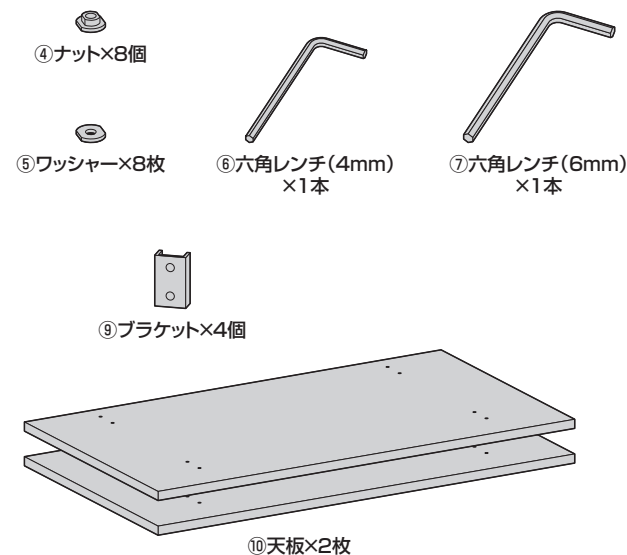
組立て部品

A梱包

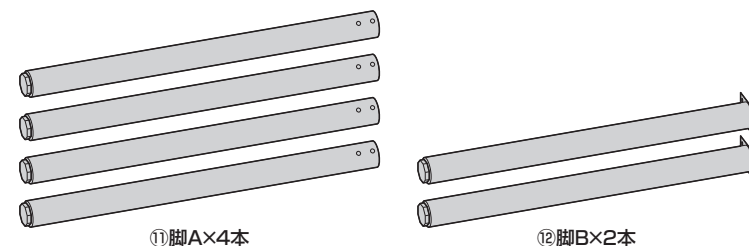
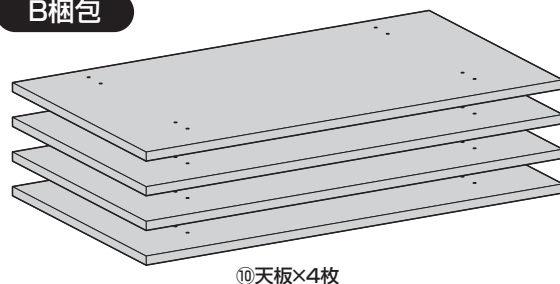
使用ボルト



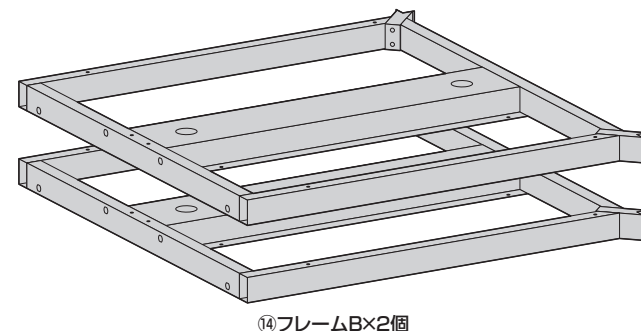
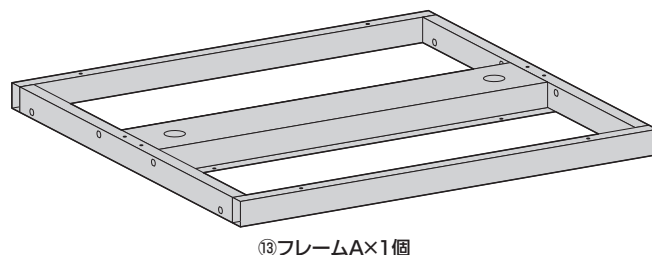
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（EHD-MTG270100LMなど）と
下記の部品番号（①～⑭）と部品名（ナットなど）をお知らせください。



B梱包



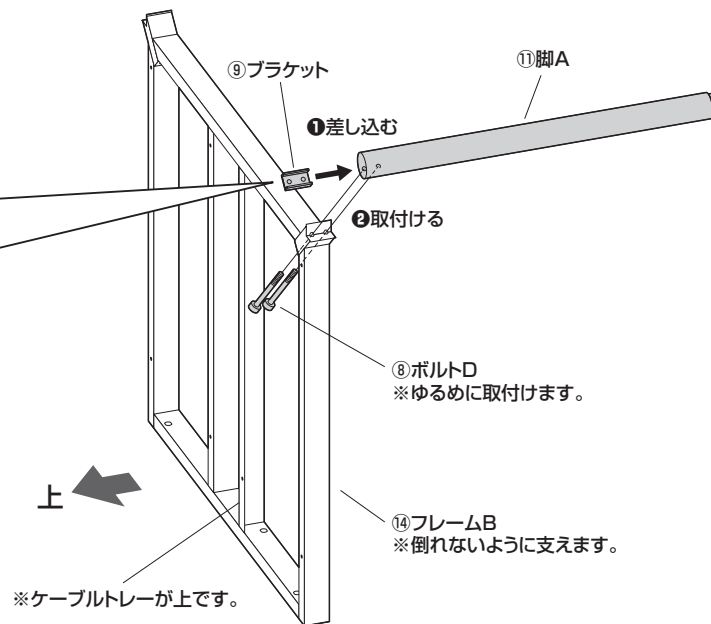
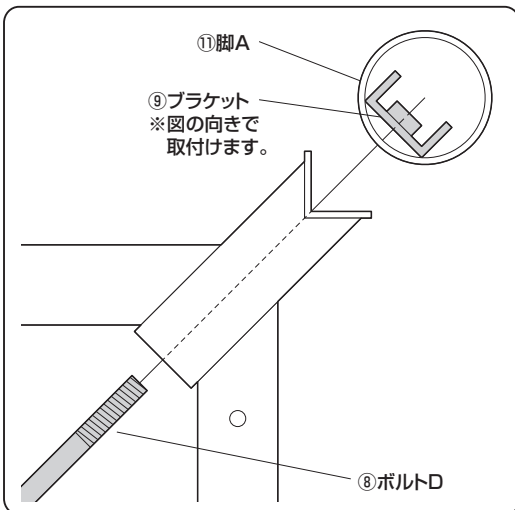
C梱包



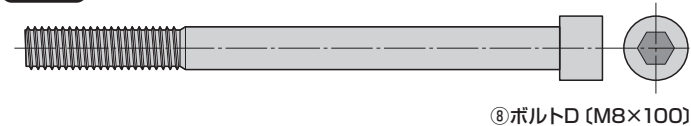
1 フレームBに脚Aを取付けます。



この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



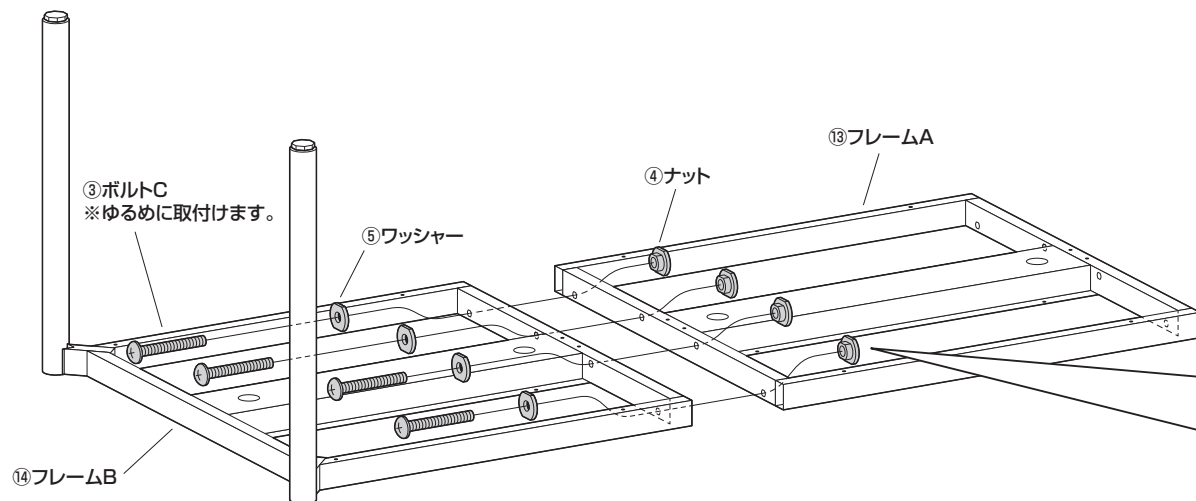
使用ボルト



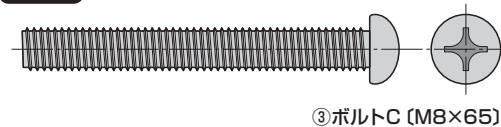
※ボルトが長いので、斜めにならないように注意してください。

※同様に残りの脚Aも取付けます。

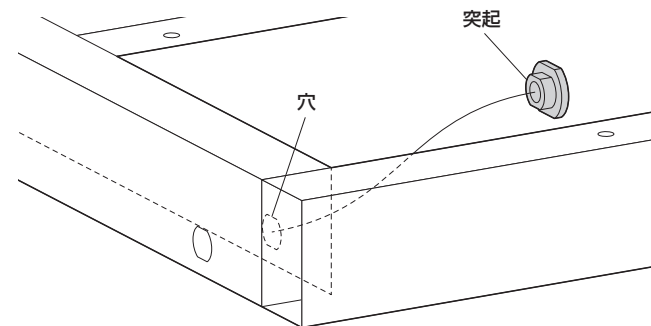
2 フレームAとフレームBを連結します。



使用ボルト

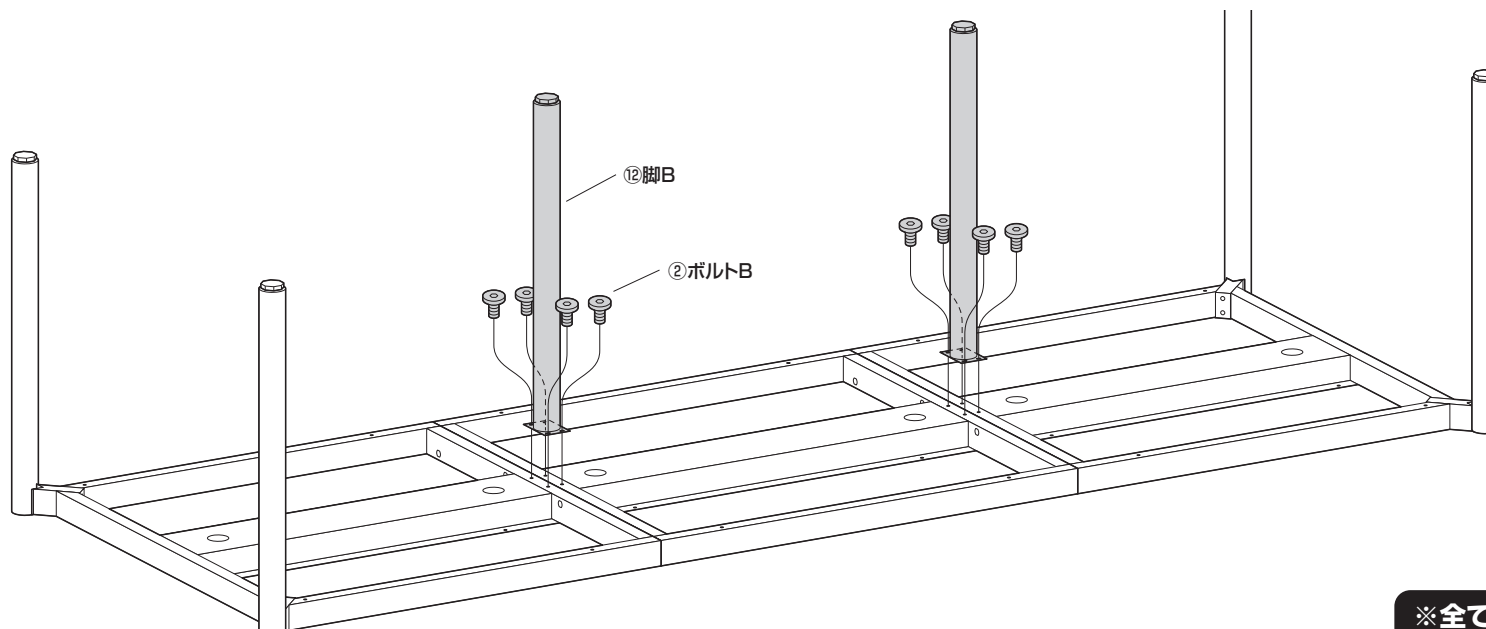


※突起をフレームの穴に合わせて差し込みます。



※同様にもう1つのフレームBも連結します。

3 脚Bを取付けます。



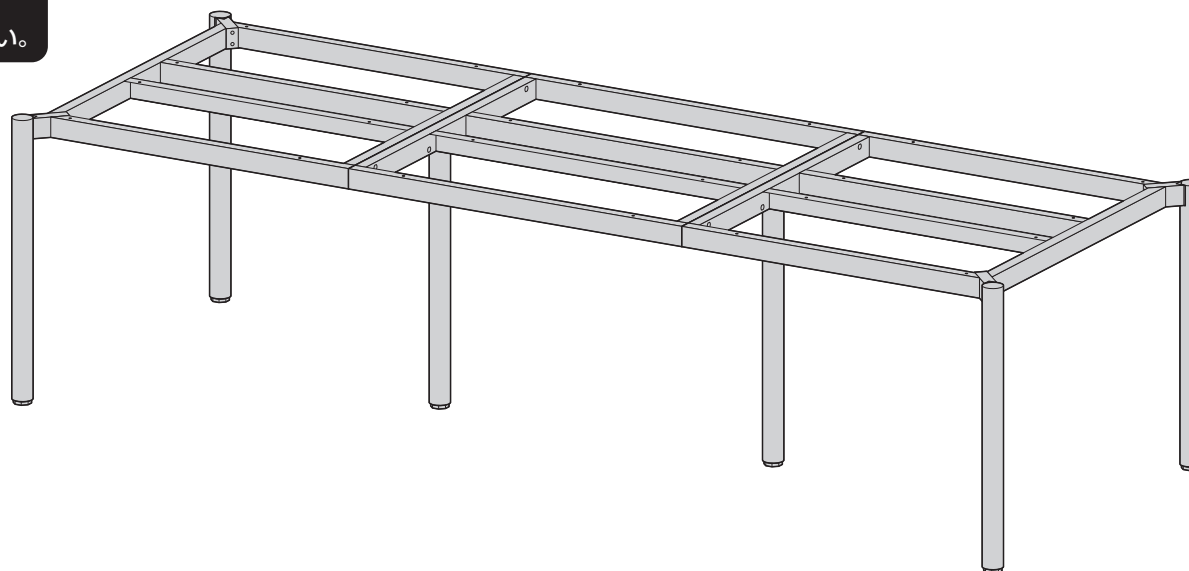
※全てのボルトを締め込みます。

4 本体を起こします。



注意

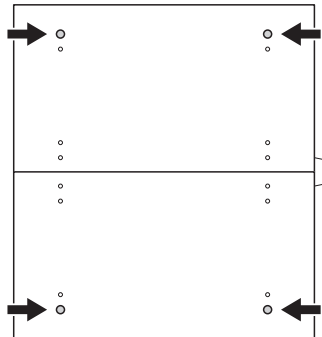
この作業は必ず大人4人以上で行ってください。



5 天板を取付けます。

ケーブルトレイを 使用しない場合

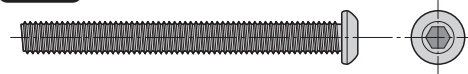
※天板を2枚並べて、下図の穴を使用します。



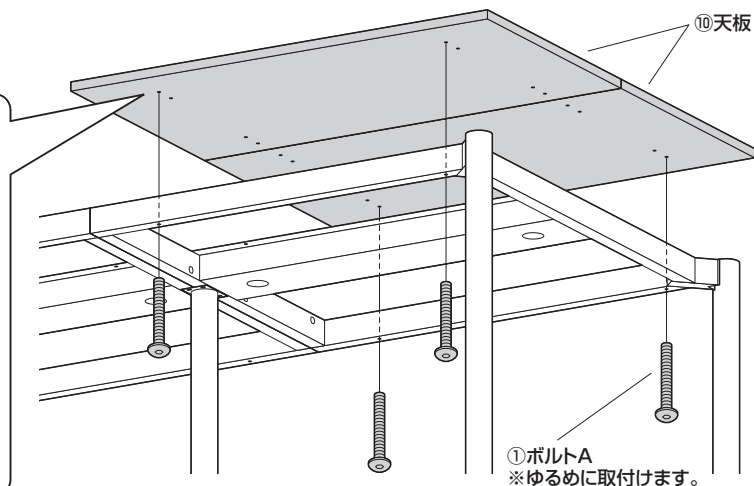
⑩天板
※穴が端に近い方を
内側にします。
※2枚を付けて並べ
ます。

①ボルトAで取付けます。

使用ボルト



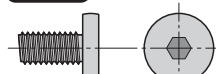
①ボルトA (M6×60)



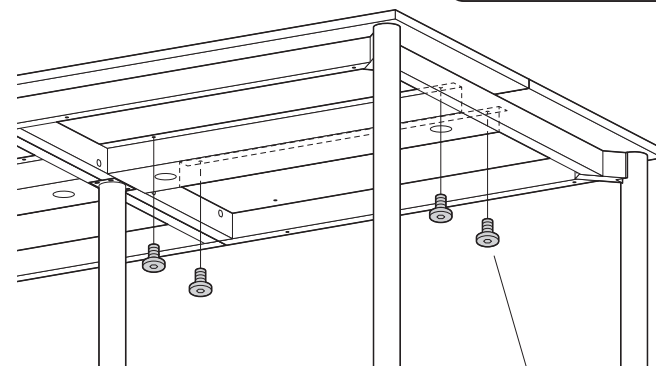
①ボルトA
※ゆるめに取付けます。

②ボルトBを取付けます。

使用ボルト



②ボルトB (M6×12)



②ボルトB
※ゆるめに取付けます。

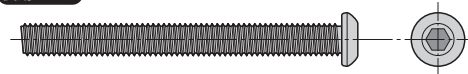
※同様に残りの天板も取付けます。

ケーブルトレイを 使用する場合

ケーブルトレイ

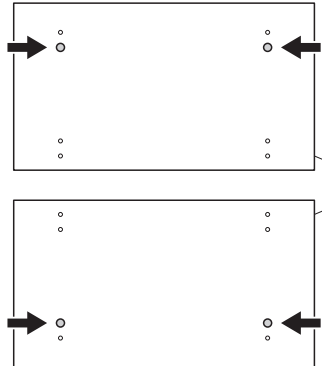
①ボルトAで取付けます。

使用ボルト

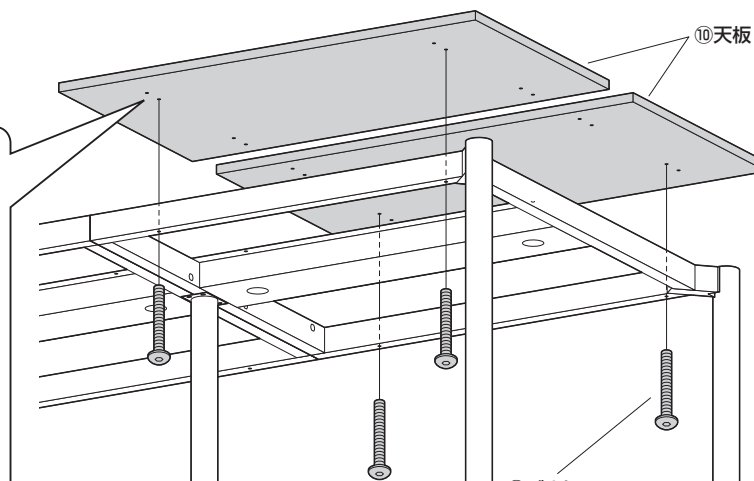


②ボルトA (M6×60)

※天板を2枚並べて、下図の穴を使用します。



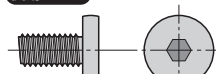
⑩天板
※穴が端に近い方を
内側にします。
※2枚の間隔をあけて
並べます。



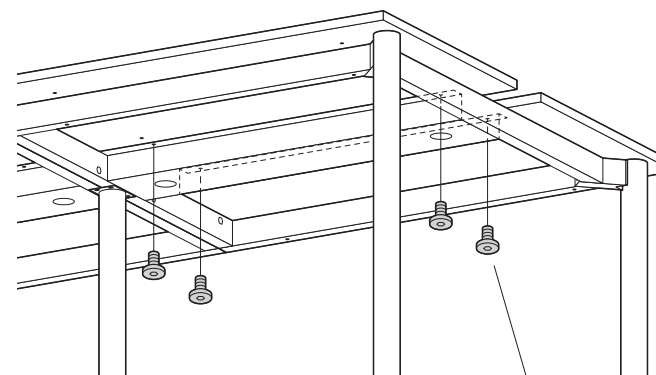
①ボルトA
※ゆるめに取付けます。

②ボルトBを取付けます。

使用ボルト



②ボルトB (M6×12)



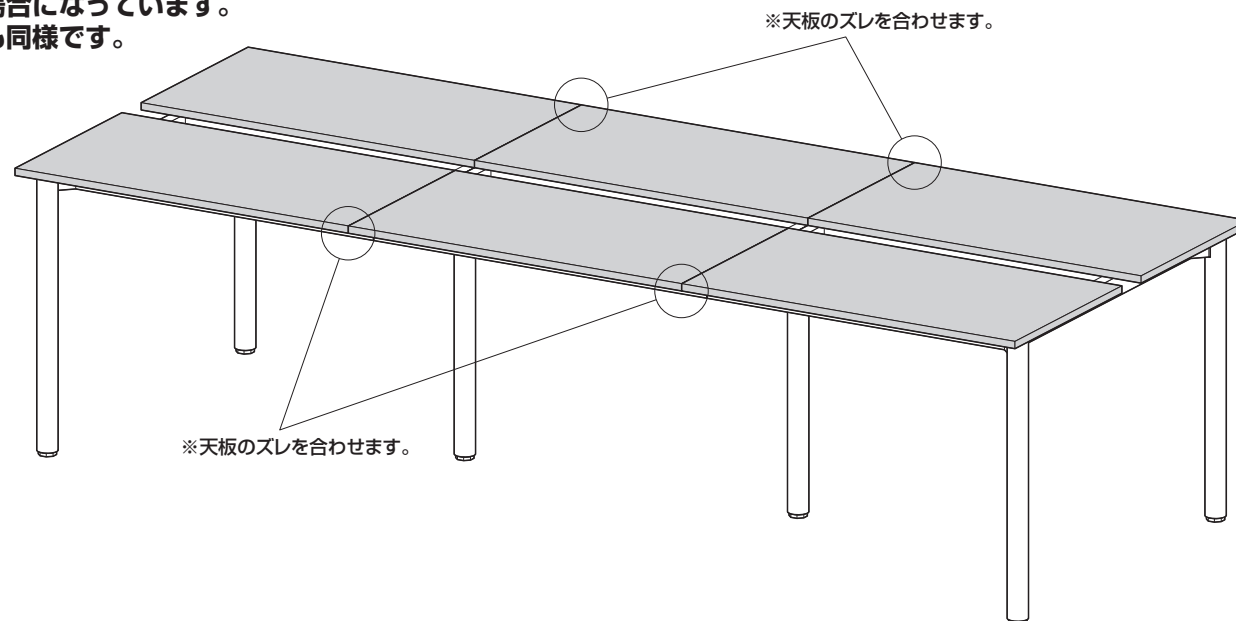
②ボルトB
※ゆるめに取付けます。

※同様に残りの天板も取付けます。

6

天板を固定して、完成です。

※下図はケーブルトレイを使用する場合になっています。
ケーブルトレイを使用しない場合も同様です。



※全てのボルトを締め込みます。

